



令和 4年 12月 19日  
独立行政法人 国立科学博物館

### 国立科学博物館主催 第39回 植物画コンクール 入選作品決定

独立行政法人国立科学博物館（館長：篠田 謙一）では、毎年、植物への理解を図る学習支援活動事業の一つとして、植物画コンクールを実施しております。

令和 4 年度は、第 39 回を迎え、全国から 1,070 点の応募があり、このたび審査の結果、文部科学大臣賞 3 点を含む 84 点の受賞作品を決定しました。

入選作品展を筑波実験植物園にて令和 5 年 2 月 18 日（土）から 3 月 5 日（日）まで、  
附属自然教育園にて令和 5 年 9 月 7 日（木）から 10 月 1 日（日）に、上野本館にて令和 5 年  
12 月頃に行う予定です。

なお、別紙にコンクール概要及び入選者一覧を添付いたしますので、ご参照下さい。

#### 本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：所 真次

担当研究員：水野 貴行（植物研究部 多様性解析・保全グループ 研究員）

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: t-shuzai@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<https://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<https://tbg.kahaku.go.jp/>

# 国立科学博物館主催第 39 回植物画コンクール概要

[事務局] 独立行政法人 国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

Tel:029-851-5159

Fax:029-853-8998

- 1 主 催：独立行政法人 国立科学博物館（館長 篠田 謙一）
- 2 後 援：全国科学博物館協議会
- 3 趣 旨：植物画を描くことによって、植物のすがたを正しく観察し、植物をより深く理解するとともに、植物に対する愛情を深め、人と植物のつながりにも高い関心を持っていただくことを目的とする。
- 4 募集部門：「小学生の部」 「中学生・高校生の部」 「一般の部」 の 3 部門
- 5 作品規格：一人 1 点、未発表のオリジナル作品、用紙のサイズは B4 判、または八ツ切厚さ 5 ミリ以内、画材は自由。
- 6 受付期間：令和 4 年 9 月 1 日（木）～令和 4 年 10 月 31 日（月）
- 7 応募総数：小学生の部 378 点、中学生・高校生の部 577 点、一般の部 115 点  
合計 1,070 点
- 8 審 査：審査員が、植物学・美術・教育の立場から、観察の注意深さ、表現の正確さ、芸術的な美しさなどを基準として、令和 4 年 11 月 16 日（水）に国立科学博物館総合研究棟会議室において審査を行った。
- 9 審 査 員：石川美枝子 植物画家  
遠藤 一支 土浦市立土浦第二中学校教諭  
西野 範夫 元上越教育大学学校教育学部教授  
邑田 仁 東京大学大学院理学系研究科特任教授  
細矢 剛 国立科学博物館筑波実験植物園長  
田中 伸幸 国立科学博物館植物研究部

10 審査員講評：

■小学生の部

個人のこだわりが伺える作品が多くみられた。中でも自分が注目した特徴をつかむため、植物と“対話”し、よりの確に表現しようとして努力したことが伝わる作品は目を引いた。今年の色鉛筆での作品が多い印象だった。また、色彩で目を引く作品が多かった。

〔小学生の部 文部科学大臣賞〕 ハマナス（ハマナシ） 佐藤 朱里（北海道）



果実の濃い赤色を再現するため何度も塗り重ねた苦勞とこだわりが見え、大変好印象であった。一目でハマナスと分かるほど植物と向き合っ対象植物を理解しようと観察したことが伝わる。

〔小学生の部 国立科学博物館長賞〕 ヒマワリ ‘サンビリーバブル’  
藤井 明茜（神奈川県）



茎のラインなど、対象を素直に描いた点が好印象である。また、花の基部の特徴をしっかりとらえて描けている点や、バランスよく用紙におさまっている点も評価できる。植物との対話を楽しんで描いたことが伝わる作品である。

〔小学生の部 筑波実験植物園長賞〕 ミズバショウ 阿部 晃大（北海道）



自然な色合いや光の具合を良くとらえている。何度も湿原に通い観察したのだろうと感じさせる忠実な形態描写が素晴らしい。作者の画力の高さもうかがえるが、ミズバショウを選んで描いたことがとても好印象である。

■中学生・高校生の部

中高生らしい素直で自由な雰囲気で作られている作品が多く見られた。どの作品もそれぞれの作者が一生懸命、時間を掛けて描いたことが伝わってきた。用いている画材にも多様性が見られ、全体的に甲乙つけがたく、とても難しい選考であった。

〔中学生・高校生の部 文部科学大臣賞〕 ニンニク 岡林 春花（北海道）



球根が大変よく描かれている。こだわりをもって強調されていることが伝わる。ニンニクなどネギの仲間に特有の薄皮の透明感のある雰囲気など、実物を良く観察している。花部のむかごの特徴もよく捉えている。

〔中学生・高校生の部 国立科学博物館長賞〕 ズミ‘桜姫’  
矢口 舞（愛知県）



たくさんの果実が実る様子は大変印象的である。盆栽を描いたとされるが、果実の付き方や葉の縮れた雰囲気は、目新しい印象である。赤くなる前の果実を描いている点も独創的である。

〔中学生・高校生の部 筑波実験植物園長賞〕 キンレンカ 高山 琴音（埼玉県）



葉が密に茂っている様子が精密に描かれており大変な努力を感じる。一方で、葉と花の色調のコントラストが花を生き生きと見せることに成功している。丁寧に描かれた根の様子など、存在感のある仕上がりになっている。

## ■一般の部

例年通り、レベルの高い作品が多く見られた。一般の部最後の年となったが、一つ一つの作品から作者のストーリーを伺うことが出来る。植物画の今後の発展に大いに期待を感じる。

〔一般の部 文部科学大臣賞〕 ナシ ‘幸水’ 渡邊 雅子（神奈川県）



果実の断面や角度を変えた複数の描写から、作者が実物を良く観察し、追及して描いたことが分かる。果実や花などはバランス良く配置されている。奇をてらわずに、素直に描き切っている点には、作者の力量を感じる。

〔一般の部 国立科学博物館長賞〕 ヒマラヤユキノシタ 加藤 美智代（長野県）



色調はあまり強くないが、植物の姿や輪郭を良く捉えており、非常に存在感のある作品となっている。葉の特徴的な赤味や枯れ具合、根の張っている様子の描写もすばらしく、よく観察し表現されている。

〔一般の部 筑波実験植物園長賞〕 ウラシマソウ 梅林 正芳（石川県）



生態的な特徴に徹底的にこだわり抜いて描かれていることが伝わる作品である。あまり見掛けることの無いウラシマソウの果実の描写なども含まれており、正確な描写に関する作者の強い思い入れを感じる。

### 1.1 入選作品数

	小学生の部	中学生・ 高校生 の部	一般の部	計
文部科学大臣賞	1 作品	1 作品	1 作品	3 作品
国立科学博物館長賞	1 作品	1 作品	1 作品	3 作品
筑波実験植物園長賞	1 作品	1 作品	1 作品	3 作品
佳作	10 作品	10 作品	5 作品	25 作品
準佳作	20 作品	20 作品	10 作品	50 作品
合計	33 作品	33 作品	18 作品	84 作品

総合計 84 作品

### 1.2 特別奨励賞（学校表彰）：1校

宮城教育大学附属小学校

### 1.3 第39回植物画コンクール入選作品展：

日時：令和5年2月18日（土）～3月5日（日）

会場：国立科学博物館筑波実験植物園

茨城県つくば市天久保 4-1-1

日時：令和5年9月7日（木）～10月1日（日）

会場：国立科学博物館附属自然教育園

東京都港区白金台 5-21-5

日時：令和5年12月頃予定

会場：国立科学博物館

東京都台東区上野公園 7-20

## 国立科学博物館主催 第39回植物画コンクール入選者一覧表

[小学生の部]

応募点数 378点 学校数 68校

## ◎文部科学大臣賞(1点)

氏名	作品名	都道府県	学校名及び学年
佐藤 朱里	ハマナス(ハマナシ)	北海道	札幌市立山鼻小学校 3年

## ◎国立科学博物館長賞(1点)

藤井 明茜	ヒマワリ‘サンビリーバブル’	神奈川県	横浜市立大曾根小学校 2年
-------	----------------	------	---------------

## ◎筑波実験植物園長賞(1点)

阿部 晃大	ミズバショウ	北海道	釧路市立湖畔小学校 6年
-------	--------	-----	--------------

## ◎佳作(10点)

岡田 怜奈	ハス	兵庫県	神戸市立箕谷小学校 2年
安田 大洋	ヒマワリ	兵庫県	西宮市立樋ノ口小学校 2年
佐藤 英恵	ネムノキ	山形県	鶴岡市立朝陽第一小学校 4年
塩崎 文乃	ヤマホタルブクロ	埼玉県	埼玉大学教育学部附属小学校 4年
石森 花	オオガタホウケン	宮城県	宮城教育大学附属小学校 5年
岡林 圭花	ビーツ	北海道	北海道教育大学附属釧路義務教育学校 5年
丹尾 友香	ショウジョウソウ	千葉県	市川市立信篤小学校 5年
内門 大士	ココヤシ	熊本県	熊本市立龍田小学校 6年
小玉 渚紗	トマト	神奈川県	横浜市立美しが丘西小学校 6年
藤原 詩	バラ‘アンジェラ’	宮城県	宮城教育大学附属小学校 6年

## ◎準佳作(20点)

柴 明日架	ヒボタン	茨城県	筑西市立竹島小学校 1年
丹尾 友紀	キチジョウソウ	千葉県	市川市立信篤小学校 1年
福井 美都	アサガオ	東京都	三鷹の森学園三鷹市立高山小学校 1年
小笠原 宙太	ガマ	神奈川県	秦野市立南小学校 2年
植田 好思	アダン	兵庫県	神戸大学附属小学校 3年
高橋 由伊	キウイフルーツ	埼玉県	西武学園文理小学校 3年
花田 望緒	ブーゲンビレア	埼玉県	さいたま市立上木崎小学校 3年
五十嵐 千晶	イヌワラビ	茨城県	つくば市立吾妻小学校 4年
井田 結子	ヒガンバナ	京都府	京都教育大学附属桃山小学校 4年
井上 諒星	オクラ	埼玉県	西武学園文理小学校 4年
亀迫 柚希	キキョウ	東京都	聖徳学園小学校 4年
小山 凜人	シコンノボタン	東京都	聖徳学園小学校 4年
谷中 笑子	ハイビスカス	茨城県	つくば市立春日学園義務教育学校 4年
松井 大樹	バラ‘サムライ08’	東京都	聖徳学園小学校 4年
山崎 奏	エゾスカシユリ	北海道	計根別学園 4年
荒木 咲真	ヘリコニア‘ファイヤーバード’	東京都	日本女子大学附属豊明小学校 5年
末柄 明日奏	マルバルコウソウ	神奈川県	相模原市立相原小学校 5年
植村 心美	アジサイ	神奈川県	青山学院横浜英和小学校 6年
加藤 茜	トウテイラン	神奈川県	横浜市立菊名小学校 6年
工藤 千愛	ホオズキ	宮城県	宮城教育大学附属小学校 6年

## 国立科学博物館主催 第39回植物画コンクール入選者一覧表

[中学生・高校生の部]

応募点数 577点 学校数 108校

中学生 490点 学校数 89校 / 高校生87点 学校数19校

## ◎文部科学大臣賞(1点)

氏名	作品名	都道府県	学校名及び学年
岡林 春花	ニンニク	北海道	北海道教育大学附属釧路義務教育学校後期課程 2年

## ◎国立科学博物館長賞(1点)

矢口 舞	ズミ‘桜姫’	愛知県	愛知県立一宮西高等学校 高1
------	--------	-----	----------------

## ◎筑波実験植物園長賞(1点)

高山 琴音	キンレンカ	埼玉県	さいたま市立与野東中学校 2年
-------	-------	-----	-----------------

## ◎佳作(10点)

川内谷 遥花	アサガオ	北海道	白老町立白翔中学校 1年
花田 心美	カルミア	埼玉県	さいたま市立大原中学校 1年
番澤 実希乃	ハス‘暁天’	東京都	安田学園中学校 1年
小西 純太郎	コスモス	石川県	金沢市立紫錦台中学校 2年
澤田 章	イングリッシュラベンダー	埼玉県	埼玉大学教育学部附属中学校 2年
小林 慧	パイナップル	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校 3年
岡林 紀花	コウリタンポポ	北海道	北海道釧路湖陵高等学校 高1
星 こころ	クロユリ	北海道	北海道釧路湖陵高等学校 高1
松尾 美桜	シダレヤナギ	兵庫県	兵庫県立大学附属高等学校 高1
椎木 莉音	ランタナ	東京都	豊島岡女子学園高等学校 高2

## ◎準佳作(20点)

伊丹 愛理沙	ホオズキ	東京都	光塩女子学院中等科 1年
片桐 晴美	ポインセチア	埼玉県	さいたま市立木崎中学校 1年
澤島 わかば	タマゴタケ、ベニテングタケ	静岡県	牧之原市立棒原中学校 1年
西田 圭希	サスマタモウセンゴケ	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校 1年
山中 更紗	ピンクグレープフルーツ	埼玉県	さいたま市立常盤中学校 1年
大嶋 玲奈	ハス	栃木県	宇都宮市立陽北中学校 2年
庄司 桃栂	オオマツヨイグサ	北海道	釧路市立阿寒中学校 2年
竹安 真央	オニタビラコ	愛知県	扶桑町立扶桑中学校 2年
中谷 綺更	ブルーベリー	茨城県	つくば市立谷田部東中学校 2年
早川 優凜	ハイビスカス	千葉県	柏市立柏第五中学校 2年
森 彩夏	テッポウユリ	神奈川県	茅ヶ崎市立梅田中学校 2年
國府田 桃花	アブラナ	茨城県	桜川市立桃山学園 3年
澤田 周	ホトケノザ	埼玉県	さいたま市立大宮北高等学校 高1
新川 真海	クレマチス	東京都	東京都立小山台高等学校 高1
加藤 美羽	ルドベキア‘ト’	岐阜県	岐阜県立岐阜総合学園高等学校 高2
吉松 月葉	エノコログサ	和歌山県	和歌山市立和歌山高等学校 高2
鹿野 菜々子	ミニトマト‘マイクロトマト’	宮城県	宮城県宮城野高等学校 高3
佐々木 美音	トウガラシ‘鷹の爪’	神奈川県	神奈川県立神奈川工業高等学校 高3
鈴木 陽菜	ハス	神奈川県	神奈川県立神奈川工業高等学校 高3
高濱 愛	オレンジ	熊本県	熊本県立小川工業高等学校 高3



## 国立科学博物館主催 第39回植物画コンクール入選者一覧表

[一般の部]

応募点数 115点

## ◎文部科学大臣賞(1点)

氏名	作品名	住所
渡邊 雅子	ナシ‘幸水’	神奈川県

## ◎国立科学博物館長賞(1点)

加藤 美智代	ヒマラヤユキノシタ	長野県
--------	-----------	-----

## ◎筑波実験植物園長賞(1点)

梅林 正芳	ウラシマンソウ	石川県
-------	---------	-----

## ◎佳作(5点)

上原 俊恵	キカラスウリ	東京都
佐藤 由起子	ヒカゲヘゴ	東京都
田中 京子	ミョウガ	兵庫県
半澤 仁美	カシワ	北海道
森 敏樹	コブシ	香川県

## ◎準佳作(10点)

伊藤 みゆき	セイタカアワダチソウ	愛知県
江川 秀子	ハシバミ	長野県
大桃 ますみ	サヤエンドウ	兵庫県
加藤 彰子	コンフリー	東京都
佐藤 潤子	リシリブシ	北海道
澤登 千代子	ヒメジャラ	千葉県
長岩 詩子	ショウジョウソウ	神奈川県
藤森 靖子	ルリトウワタ	愛知県
山寺 清治	オクラ	長野県
吉田 博美	ネギ	長野県

## 国立科学博物館主催 第39回植物画コンクール入選者一覧表

## 〔 特別奨励賞（学校表彰） 〕

学校特別表彰は、学校単位で応募され、多くの作品が入選となった学校に対して、特別奨励賞として表彰するものです。

学 校 名	都道府県
宮城教育大学附属小学校	宮城県